



中間考査に向けて ～自分を信じて、一歩ずつ～

進路に向けての第一歩、最初の中間考査が目前に迫ってきましたね。このテストは、1年後の自分へ向かうためのスタートラインです。「まだ最初だから大丈夫」ではなく、ここから本気で取り組んでいきましょう。

中学3年生となった今、ただ量をこなすだけでは足りません。大切なのは、「質を意識した勉強」です。ただ暗記するだけではなく、「なぜそうなるのか」をしっかりと理解すること。分からないところはそのままにせず、自分から調べ、質問し、必ず解決していくこと。それが、進路を切り拓く力につながっていきます。



また、この時期に改めて見直したいのが、TODO リストの使い方です。皆さんは中学1年生からこの方法を使ってきたので、基本はよく分かっていると思いますが、ここでもう一度意識してみましょう。TODO リストは、「やること」をただ書くだけではありません。大事なものは、具体的に細かく書くこと。たとえば、「英語を勉強する」ではなく、「英単語30個を覚える」「ワークのP.32～P.34を解く」など、すぐに行動に移せる単位で書くことが大切です。そして、終わったら線を引いて消していく。この「できた」という小さな達成感が、次のやる気を引き出してくれます。TODO リストを味方につけて、計画的に進めていきましょう。

また、特に注意したいのはスマホやゲーム、SNS との距離の取り方です。

「少しだけ」と思って触ったスマホが、気づけば1時間以上……そんな経験、誰にでもあるはず。この一週間は、自分で時間を区切る。通知を切る。机に向かうときは、別の場所にスマホを置く。そんな小さな工夫を大事にしてほしいなと思います。



そして今回は、ゴールデンウィークがテスト前の貴重な期間にあたります。ここをどう過ごすかが、本当に大きな分かれ道になります。勉強に力を注ぐ時間はもちろん必要です。午前中に苦手な科目をしっかりと取り組む、午後は暗記や確認にあてる、そんなメリハリのある過ごし方を心がけてください。でも、それだけではありません。4月から新年度が始まり、環境の変化に心も体も少しずつ疲れがたまっている時期でもあります。だからこそ、しっかりと疲れを取る時間も大切にしてほしいと思います。家族とのんびり過ごす時間や、静かに一人でリラックスする時間も、心のエネルギーを回復させる大切な時間です。やるときは集中してやる、休むときはしっかりと休む。このバランスを大事に、ゴールデンウィークを有意義に使っていきましょう。

ここで、皆さんに紹介したい言葉があります。先生が定期的に読み返している漫画『ドラゴン桜』の中で、桜木先生がこう言っています。

「人は、楽な方へ流れるもんだ。だから自分で自分を叱れないやつは絶対に伸びない。」

誰でも楽なほうに流れてくなります。でも、大事なものは、その自分に気づいて、もう一度やるべきことに向き合うこと。自分を律する力が、未来をつくっていきます。まさに「自律」です。

あと1週間、自分を信じて、目の前の一歩を大切に、力強く進んでいきましょう。

3年生の日々 修学旅行準備



■来週の予定（5／5（月）～5／9（金））

月 日	組	1	2	3	4	5	6	備 考
5/5 （月）		こどもの日						
5/6 （火）		振替休日						
5/7 （水）	A	理科 1	英語	国語	家庭			市教研総会 ※特別時程 ※4時間授業
	B	社会 2	英語	理科 1	技術			
	C	英語	理科 1	家庭	理科 2			
5/8 （木）		準備 学習	国語	英語	理科			中間考査（1日目） ※給食あり
5/9 （金）		準備 学習	数学	社会	道徳			中間考査（2日目） ※給食あり

※「社会1」はI先生、「社会2」はM先生です。

※「理科1」はK先生、「理科2」はM先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。_____は授業変更の箇所です。